

Development of a novel scheme for cloud and precipitation in a global aerosol-climate model with satellite observations

道端, 拓朗

<https://doi.org/10.15017/1866341>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (理学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	道端 拓朗			
論文名	Development of a novel scheme for cloud and precipitation in a global aerosol-climate model with satellite observations (衛星観測データを活用した全球エアロゾル気候モデルにおける新しい雲・降水スキームの開発)			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	竹村 俊彦
	副査	九州大学	教授	岡本 創
	副査	東京大学	教授	渡部 雅浩
	副査	東京大学	准教授	鈴木 健太郎
	副査	長崎大学	教授	河本 和明

論文審査の結果の要旨

本論文では、降水予報型の新しい雲・降水スキームを開発して気候モデルへ導入することによって、ドリズルおよび降水の3次元分布をシミュレートすることが可能となったほか、従来の気候モデルで過剰であった雲・エアロゾル相互作用を観測データと整合的な表現にすることに成功した。このことは、気候変動の解明・予測に対する多大な貢献となる。よって、本論文は博士（理学）の学位論文に値するものと認める。